

地域と学校がパートナーとなって子供の成長を支える

コミュニティ・スクール通信

岩手県教育委員会事務局
生涯学習文化財課 地域学校連携担当
〒020-0034 岩手県盛岡市内丸 10-1
TEL 019-629-6173
FAX 019-629-6179
E-mail DB0005@pref.iwate.jp

令和2年10月12日発行 第6号

令和元年度県教育研究発表会 コミュニティ・スクール分科会発表資料より

コミュニティ・スクール導入推進モデル研究指定の実践紹介 岩手県立西和賀高等学校

＜研究指定期間：令和元年度～令和2年度＞

1 地元地域をフィールドにした取組【キャリア教育「いのち輝く百年創造塾」】

目的	ア) 西和賀町の活性化を推進する若者の育成 イ) 故郷への理解を深め、故郷を支える意欲を培う ウ) 主体的に生き方を模索して進路目標を早期に定められるように支援する。
 人生百年の将来設計を、自分で創る	
活動の方向性	ア) 地方創生に関わる方々による講演会 イ) 専門知識を有する研究者や自治体職員等と、地方創生をテーマにした研修 ウ) 地域住民との交流

平成29年度 「地域にある人材とのつながり」

- 第1回 講演「西和賀町の現状について」 西和賀町町長 細井洋行氏
第2回 講演「西和賀町の医療と福祉について」 西和賀さわうち病院院長 北村道彦氏
第3回 講演「地方創生の可能性について」 岩手大学人文社会科学部教授 後藤尚人氏
第4回 講演・ワークショップ「地方創生の可能性について」 後藤尚人氏
第5・6回 ワークショップ「地方創生の可能性について」 後藤尚人氏
岩手大学人文社会科学部准教授 藤本幸二氏



平成30年度 「地方創生に関する西和賀高校生と若手職員との意見交換会」

- 第1回 町職員5人が、町として取り組んでいる地方創生に関する施策の現状をプレゼン
第2回 プレゼンをもとに、班ごとに町の取組をさらに発展させたり、新しい取組を考えたりする
第3回 考えたことを班ごとに町職員に対して提案し、意見をいただく
第4回 校内発表会（町若手職員が審査）
第5回 町幹部職員（町長、副町長、町議会議員、各課長等）へのプレゼン



令和元年度 「人生の先輩（高齢者）からの聴き取り活動」

＜準備＞

- ・町健康福祉課及び町社会福祉協議会へ活動の周知と協力の依頼
- ・町民生委員へ、訪問先となる候補者の推薦依頼 ・候補者の選定

＜ガイダンス＞

- ・今年度の取組内容とスケジュール確認
- ・聴き取り活動
- ・聴き取り内容のまとめ（冊子化）



2 コミュニティ・スクールとなることで

これまで、「学校から地域へ」といういわば「一方通行」の状況。コミュニティ・スクールの仕組みを活かすことで、地域とのつながりという大きな枠組みの中で機能的に活動することができる。

※西和賀高校は、令和2年4月に、県内県立学校初のコミュニティ・スクールとなりました。

＜学校運営協議会委員構成（15名）＞

- ・前学校評議員（中学校長、大学教授含）
- ・PTA会長 ・同窓会長 ・行政区長
- ・中学校長 ・商工会事務局長 ・町教委 ・職員

◇西和賀高校としてコミュニティ・スクールに期待していること

- (1) 「地域活性化」のための新たな視点の助言
- (2) ビジネスチャンスの提供

本通信は下記ホームページに掲載しています。（※ダウンロード可能）

岩手県生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>



「まなびネットいわて」には、文部科学省が作成したパンフレットや全国の事例紹介があります。また、岩手県が作成した資料や県内の事例等の紹介もあります。ぜひ、ご覧ください。